

## ○阿智村あらゆる差別をなくし人権を尊重

### する条例

(平成12年12月20日)  
(条例第38号)

#### (目的)

第1条 この条例は、基本的人権と法の下での平等を定める日本国憲法及び世界人権宣言を基本理念とし、部落差別を始めあらゆる差別をなくし人権擁護を図り、もって明るく住み良い阿智村の実現に寄与することを目的とする。

#### (村の責務)

第2条 村は、前条の目的を達成するため、必要な施策を積極的に推進するとともに、行政のすべての分野で村民の人権意識の高揚に務めるものとする。

#### (村民の責務)

第3条 すべての村民は、互いに基本的人権を尊重し、部落差別を始めあらゆる差別をなくすための施策に協力するとともに、自らも差別及び差別を助長する行為をしないように務めるものとする。

#### (施策の推進)

第4条 村は、第1条の目的を達成するため、部落差別を始めあらゆる差別をなくし、すべての村民の人権が尊重される住み良い村づくりのための施策を、総合的に推進するものとする。

#### (調査等の実施)

第5条 村は、前条の施策を推進するため、必要に応じ、調査を行うものとする。

#### (啓発活動の充実)

第6条 村は、人権意識の高揚を図るため、あらゆる啓発媒体を活用するとともに、あらゆる機会をとらえて啓発活動を行い、人権擁護の社会づくりを促進するものとする。

#### (推進体制の充実)

第7条 村は、諸施策を効果的に推進するため、国・県及び関係団体等との連携を強化し、推進体制の充実に務めるものとする。

#### (審議)

第8条 村は、部落差別を始めあらゆる差別をなくすため、重要事項を審議する機関として、「阿智村同和教育推進協議会」をもって充てる。

第8類 厚生 (阿智村あらゆる差別をなくし人権を尊重する条例)

---

(補則)

第9条 この条例に定めるもののほか、必要な事項は村長が別に定める。

附 則

この条例は、平成13年1月1日から施行する。